大阪木津市場にて5回目となる「なにわ食いだおれマーケットin木津市場」が去る10月26(土)の午前9時から午後2時まで盛大に開催されました。

前々日までは台風の影響で強い雨が降っていましたが木津市場の店主、市場協会の方々の強い思いのおかげ(笑)で何とか開催にこぎつけました。

今回は大阪産(もん)をテーマに13店舗が出店しテントを張っての即売会を実施、安くて普段はなかなか手に入らない大阪産の野菜はみるみるうちに売れ完売いたしました。

私も仕事を抜け出し買って帰ろうと目をつけていた商品はすでに売り切れていて買えませんでした(残念－)今回の大阪もんは地元大阪の方でも料理方法がわからず店員にどんな味付けで食べればいいのか

聞いている片を見受けました。今回をきっかけに大阪もんの野菜が見直され木津市場に行けば買えることがわかり広まっていけばいいな－ですね。

毎年恒例ののっけ丼も昨年は売り切れてしまった事もあり今年は数を増やし自分だけのこだわりの具材で作る自分特性のオリジナル海鮮丼を堪能していただけたかと思います。

今年は飲食スペースをもうけご家族、友人と楽しくおしゃべりしながらくつろいでいただけました。

大阪料理界会員の広さと貴子さんが調理した鱧会席の「浪速割烹弁当」も準備した100個も完売しお持ち帰りの方、その場の飲食スペースで食べられる方、さまざまでした。

場内ではいつものせり大会も行われハムをジャンケン大会で最後まで勝ち残った方は無料ゲットーしてましたよ－。(ラッキ－)

店主曰くセリツワーではいつも赤字やねん、と言ってましたが、木津名物の朝市ではいつも和牛をせりで安くお得な価格で販売してくれてます－。

感謝、感謝です。

南大通りでは東北支援の参加業者14店も出店、試食もあって試食のあと気にいった商品を買っていました。

値段もお手頃の3パック１，０００円でとぶように売れてました。

イベント会場では、大阪中華学校の中華獅子舞が披露され、ちびっこたちのダンスパフォーマンスもあり老若男女みんなで歌や踊りを楽しめ、最後はダンスレクチャ－もあり

笑顔が絶えない明るい雰囲気ですごせました。

最後はなにわ食いだおれのメインイベントであるマグロの解体ショー＆即売会が北セリ場にて行われ58キロのマグロがあっという間に解体され赤身、中トロ、大トロにパック詰めされ販売開始と同時に黒山の人だかりになり、われ先にひとり数パックお買い上げの方もいらっしゃいました。私も解体ショーは初めて見ましたがさすがプロですね、本当にあっという間に解体され頭の内側、骨の間もトロをスプーンで集めボリュームたっぷりのネギトロ丼が食べられるほどでした。

毎月第２、最終の土曜にも木津の朝市でセリツワーに参加してゲットーしてください。